

( 地歴 ) 科 授 業 シ ラ バ ス

科目名	単位数 (標準単位)	学科・学年・学級
地域研究 I (世界史探究)	2 単位 (2)	学術探究文科 2 年 1・2 組

1. 学習の到達目標等

学習到達目標	<p>社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</li> <li>・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</li> <li>・世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</li> </ul>		
使用教材・副教材等	『詳説世界史』 (山川出版)	学習形態	一斉授業

2. 学習計画

学 期	月	学習項目 (単元名等)	学習内容
1 学 期	4 月	世界史へのまなざし 1	①人類の誕生を地球 46 億年の歴史のなかに位置づけて考察する。 ②自然環境と人類の関わりの概要を理解する。 ③人類の進化の過程の概要を理解する。
		世界史へのまなざし 2	①砂糖とコーヒーを事例として、自らと世界史のつながりについて考察する。 ②余暇や家族を事例として、歴史的に形成されてきた概念が日常生活のなかにあることを理解する。 ③余暇や家族を事例として、モノの見方や考え方と社会の仕組みとの関係を考察する。
		第 I 部を学ぶ前に	①西アジアの身分・階級・王権・宗教に関する資料から情報を読み取ったりまとめたりする。 ②西アジアにおいて多様な身分・階級が生まれた背景および宗教と王権の関係について考察する。
		1 文明の誕生	①自然環境の変化と農耕・牧畜の開始との関係について考察し、文明誕生の基礎について理解する。

		②おもな古代文明の立地について考察し、文明が生まれるために必要だった条件を理解する。
5月	2 古代オリエント文明とその周辺	①オリエントの風土と、その文明の歴史的特質の関係を多面的・多角的に考察し表現する。 ②都市国家に富や権力が集まった理由を多面的・多角的に考察し表現する。 ③メソポタミア文明が今日に残した文化的遺産を理解する。 ④エジプト王国が長期にわたって安定した支配を続けられた理由を多面的・多角的に考察し表現する。 ⑤シリア・パレスチナ地方で多くの民族が興亡を繰り返した背景を理解する。 ⑥クレタ文明とミケーネ文明を比較し、そのあいだの性格の違いを理解する。 ⑦アッシリアがオリエントをはじめて統一することができた背景を多面的・多角的に考察し表現する。
	3 南アジアの古代文明	①南アジアの多様性を生み出した地理的環境について理解する。 ②南アジア最古の文明であるインダス文明が栄えた場所の特徴を理解する。 ③アーリヤ人の進入が南アジアにもたらした変化について多面的・多角的に考察し表現する。
	4 中国の古代文明	①東アジアでは、気候の異なる地域が混在していたことを理解し、それぞれの気候が各地の生業などに与えた影響を考察し表現する。 ②殷と周の支配形態を比較し、共通点と相違点を理解する。 ③春秋時代と戦国時代を比較し、とくにそれぞれの秩序について違いを見出す。 ④戦国時代の社会において、鉄器の普及がおよぼした影響を多面的・多角的に考察し表現する。
	5 南北アメリカ文明	①北米と中南米の先住民社会を比較し、共通点と相違点を理解する。 ②中南米にさまざまな先住民文明が栄えたことを理解し、そこでの支配の在り方を多面的・多角的に考察し表現する。
	1 中央ユーラシア——草原とオアシスの世界	①中央ユーラシアの人々が営んでいた生活と風土との関係を理解する。 ②騎馬遊牧民が強大な国家を築くことができた理由を多面的・多角的に考察し表現している。 ③遊牧国家の興亡がユーラシア大陸の東西にもたらした変動を理解する。 ④オアシス民と遊牧民の関係を多面的・多角的に考察し表現する。
6月	2 秦・漢帝国	①新たに現れた「皇帝」の特質について、それまでの「王」と比較しながら理解する。 ②漢の支配体制の変遷を理解する。 ③統一国家の出現が社会や文化に与えた影響を、多面的・多角的に考察し表現する。
	3 中国の動乱と変容	①遊牧民族の動きと魏晋南北朝の動乱との関係について理解する。 ②魏晋南北朝時代に仏教や道教が力を持つようになった要

	<p>因や背景を、多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>③魏晋南北朝時代の中国の情勢が、朝鮮や日本に与えた影響について理解する。</p>
4 東アジア文化圏の形成	<p>①唐の勢力圏の広がりを理解する。</p> <p>②唐代初期の社会の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>③唐の制度や文化が近隣諸国に与えた影響について理解する。</p> <p>④安史の乱前後の唐の制度や社会の変化を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>⑤突厥・ウイグルと隋・唐の関係を理解する。</p> <p>⑥ソグド人の中央ユーラシアや東アジアにおける役割について理解する。</p>
1 仏教の成立と南アジアの統一国家	<p>①仏教やジャイナ教などの新たな宗教に共通する点について理解する。</p> <p>②南アジア最初の統一王朝であるマウリヤ朝のもとの仏教の発展について理解する。</p> <p>③クシャーナ朝と周辺諸地域との関係を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>④「海の道」の交易における南インドの役割を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
2 インド古典文化とヒンドゥー教の定着	<p>①グプタ朝における宗教や文化の展開を理解する。</p> <p>②8～10世紀の諸勢力が割拠した時代における各地の政権の政策を理解する。</p> <p>③ヒンドゥー教が南アジアの社会に根づいていった背景を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
3 東南アジア世界の形成と展開	<p>①東南アジアの風土について他のアジアや日本と比較したうえで理解する。</p> <p>②東南アジアと南アジア・中国との関係を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>③東南アジアにおける国家形成の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
7月	<p>1 イラン諸国家の興亡とイラン文明</p> <p>①アケメネス朝が広大な領域に中央集権的支配を築ことができた背景や要因を理解している。</p> <p>②パルティアとササン朝の繁栄の背景や要因を理解する。</p> <p>③パルティアとササン朝が東西の文明の間で担った役割を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
	<p>2 ギリシア人の都市国家</p> <p>①ポリスの特徴およびそこでの人々の生活について、オリエントの都市国家と比較したうえで理解する。</p> <p>②スパルタが軍国主義をしいた理由を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>③民主政発達の経緯および現代の民主主義との相違点について理解する。</p> <p>④ギリシアの諸ポリスがマケドニアに敗れた要因を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>⑤ヘレニズム時代の歴史的意義を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>⑥ギリシア文明が近代ヨーロッパにもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現する。</p>

		3 ローマと地中海支配	<p>①ローマ共和政の特徴について、ギリシア民主政と比較したうえで多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>②地中海における領土拡大がローマ共和政に与えた影響を理解する。</p> <p>③ローマの内乱の発生から終息までの経緯を理解する。</p> <p>④「ローマの平和」が地中海世界に与えた影響を理解する。</p> <p>⑤ローマ帝国が危機を迎えた要因を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>⑥ローマ帝国の文化的意義を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
		4 キリスト教の成立と発展	<p>①キリスト教の成立の経緯を理解している。</p> <p>②ローマ帝国によるキリスト教への対応を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
	2 8月	1 アラブの大征服とイスラーム政権の成立	<p>①アラブ＝ムスリム軍による大征服の展開を理解する。</p> <p>②ウマイヤ朝の領域的な広がりとその支配の特徴を理解する。</p> <p>③アッバース朝成立の背景とその統治の特徴を理解する。</p> <p>④イスラーム文化の成立の経緯を理解し、またその特徴を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>⑤イスラーム政権の多極化が社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
		2 ヨーロッパ世界の形成	<p>①ヨーロッパの自然条件と大規模な人の移動との関係について理解する。</p> <p>②ビザンツ帝国の繁栄について、同時期の西ヨーロッパと比較したうえで理解する。</p> <p>③ローマ教会とフランク王国の関係を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>④カールの戴冠が世界の歴史において持つ意義について理解する。</p> <p>⑤ノルマン人が西ヨーロッパ世界において果たした歴史的役割について理解する。</p> <p>⑥西ヨーロッパに特有の封建社会の仕組みについて理解する。</p>
9月		第Ⅱ部を学ぶ前に	<p>①13世紀におこなわれていた交易に関する資料から、情報を読み取ったりまとめたりする。</p> <p>②13世紀において諸地域でおこなわれていた交易の特徴について考察する。</p>
		1 イスラーム教の諸地域への伝播	<p>①イスラーム化が中央アジアにもたらした変化について理解している。</p> <p>②南アジアにおいてイスラーム教が受け入れられていった経緯を理解している。</p> <p>③東南アジアにおいてイスラーム化が進んだ背景について考察し表現している。</p> <p>④アフリカにおいてイスラーム化が進んだ要因を考察し表現している。</p>
		2 西アジアの動向	<p>①トルコ人の進出が西アジアにもたらした変化について考察し表現している。</p> <p>②十字軍やモンゴルの進出が西アジアにもたらした影響について考察し表現している。</p>

	<p>③マムルーク朝のもとでのカイロの繁栄がどのように実現したのか理解している。</p> <p>④イベリア半島におけるイスラーム勢力の興亡について理解している。</p>	
1 西ヨーロッパの封建社会とその展開	<p>①中世の西ヨーロッパにおいてローマ＝カトリック教会が普遍的な権威を持つにいたった背景を理解する。</p> <p>②十字軍の遠征の経緯を理解し、それが社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>③西ヨーロッパで商業が盛んになった理由を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>④中世の都市が獲得した政治的地位や、そこでの人々の暮らしについて理解する。</p>	
2 東ヨーロッパ世界の展開	<p>①ビザンツ帝国の衰退の要因を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>②ビザンツ文化が果たした世界史的な意義について理解する。</p> <p>③スラヴ人が各地域で自立していった経緯を理解する。</p>	
3 西ヨーロッパ世界の変容	<p>①封建社会が解体に向かった背景を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>②教皇権の衰退と王権の伸張の関係について理解する。</p> <p>③各国における、身分制議会の成立と王権の伸張の関係を理解する。</p> <p>④百年戦争によるイギリスとフランスの変容を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>⑤スペインで国王による中央集権化が早く進んだのはなぜか理解する。</p> <p>⑥神聖ローマ帝国で中央集権が進まなかった要因を多面的・多角的に考察し表現する。</p>	
10月	4 西ヨーロッパの中世文化	<p>①中世の西ヨーロッパにおいてキリスト教が果たした文化的役割を理解する。</p> <p>②西ヨーロッパにおける大学の成立過程を理解する。</p> <p>③中世の西ヨーロッパの美術や文学と、その時代の社会との関係を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
	1 アジア諸地域の自立化と宋	<p>①10世紀前半に東アジアで政権の交替があいついだ背景や、そこで成立した諸国の共通点を理解する。</p> <p>②宋の対外関係の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>③宋における社会や経済の発展の様子を理解する。</p> <p>④宋代の文化の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
	2 モンゴルの大帝国	<p>①モンゴル帝国が成立した背景を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>②モンゴル帝国による支配が東アジアにおよぼした影響について理解する。</p> <p>③モンゴル帝国時代の東西交流の新しさを多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>④モンゴル帝国解体の要因を理解する。</p> <p>⑤ティムール朝がモンゴル帝国から受け継いだものを多面的・多角的に考察し表現する。</p>
	1 アジア交易世界の興隆	<p>①モンゴル帝国解体後のアジア各地の状況について理解す</p>

		<p>る。</p> <p>②明朝初期の国内統治の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>③明との朝貢関係が諸地域にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>④世界的な商業の発展が明の朝貢体制におよぼした影響を理解する。</p> <p>⑤明代後期の中国の社会・経済・文化と世界の商業の活発化との関係を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>⑥16世紀の東南アジアで台頭した新興勢力の共通点を理解する。</p>
	2 ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容	<p>①ヨーロッパの人々が遠洋に乗り出していった動機や背景を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>②ヨーロッパの人々の進出がアジアにもたらした影響や変化を理解する。</p> <p>③中南米の先住民が短期間でスペイン人に征服された要因を理解する。</p> <p>④16世紀に一体化が始まった「世界」の性格を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
	1 オスマン帝国とサファヴィー朝	<p>①オスマン帝国の基礎が築かれた経緯を理解する。</p> <p>②オスマン帝国の勢力拡大の経緯を理解する。</p> <p>③オスマン帝国の統治が当時の人々に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>④サファヴィー朝の支配がイラン社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
11月	2 ムガル帝国の興隆	<p>①ムガル帝国の基礎が築かれた経緯を理解する。</p> <p>②ムガル帝国におけるヒन्दウー教徒とイスラーム教徒の関係を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>③ムガル帝国の衰退の背景や要因を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
	3 清代の中国と隣接諸地域	<p>①清朝の領土に組み込まれた民族と、彼らがどのように統治されていたかを理解する。</p> <p>②清代における周辺諸国と中国との関係について、明代と比較したうえで多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>③漢人の社会や文化に対して清朝がどのような態度をとったのかを理解する。</p>
	1 ルネサンス	<p>①ルネサンスの担い手や彼らの動機について理解する。</p> <p>②ルネサンスを支えた精神の特徴を理解し、それが後世に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>③多方面におよぶルネサンスの成果が後世に与えた影響を理解する。</p>
	2 宗教改革	<p>①それまでの教会改革の試みと16世紀の宗教改革の違いを多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>②カルヴァンの教えの特徴やイギリス国教会の成立の意義を理解する。</p> <p>③カトリック改革が持つ世界史的な意義を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
	3 主権国家体制の成立	<p>①主権国家体制の成立の経緯を多面的・多角的に考察し表現する。</p>

		<p>②16 世紀後半のスペイン・イギリス・フランスの関係を理解する。</p> <p>③アウクスブルクの和議とウェストファリア条約の異なる点を理解する。</p>
	4 オランダ・イギリス・フランスの台頭	<p>①17 世紀におけるオランダの経済的な覇権獲得および衰退の要因を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>②17 世紀における2つのイギリスの革命について、国際的な状況もふまえて理解する。</p> <p>③近世フランスの強みと課題を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>④イギリスとフランスの覇権争いがグローバルな戦いになった背景を理解する。</p>
	5 北欧・東欧の動向	<p>①主権国家体制においてポーランドとスウェーデンが占めた位置を理解する。</p> <p>②ロシアが主権国家体制に参入していった経緯を理解する。</p> <p>③プロイセンとオーストリアの関係の推移を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>④啓蒙専制主義の特徴を理解する。</p>
12 月	6 科学革命と啓蒙思想	<p>①科学革命の成果について、自然法則の発見以外にも着目して理解する。</p> <p>②科学革命がヨーロッパ人に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>③従来の学知の展開と比較したうえで、「実用の学」としての啓蒙思想の意義を理解する。</p>
	第Ⅲ部を学ぶ前に	<p>①メディアの発達に関する資料から情報を読み取ったりまとめたりする。</p> <p>②メディアが人々の生活や社会におよぼした影響を考察する。</p>
	1 産業革命	<p>①海外貿易が近世ヨーロッパ経済の動向に与えた影響を理解する。</p> <p>②イギリス産業革命が世界経済や社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>③16 世紀に始まった「世界の一体化」とイギリス産業革命との関係について理解する。</p>
	2 アメリカ合衆国の独立と発展	<p>①北米大陸に建設されたヨーロッパ諸国の植民地の地理的分布とその推移を理解する。</p> <p>②独立直後と今日のアメリカ合衆国を比較し、共通点と相違点を理解する。</p> <p>③アメリカ合衆国の独立がヨーロッパ諸国に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
3 学期	1 月	<p>3 フランス革命とナポレオンの支配</p> <p>①革命中のフランス国家体制の変遷や革命が諸外国に与えた影響を理解する。</p> <p>②人権宣言とアメリカ独立宣言を比較し、共通点と相違点を理解する。</p> <p>②ナポレオンの支配に対する人々の反応を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
	4 中南米諸国の独立	<p>①ハイチ革命の特殊性について、環大西洋革命の他の事例と比較したうえで理解する。</p> <p>②中南米諸国の独立運動に共通する点を理解する。</p>

		③中南米諸国の独立運動とヨーロッパ情勢との関係を多面的・多角的に考察し表現する。
	1 ウィーン体制とヨーロッパの政治・社会の変動	①ウィーン会議の参加者たちがどのような国際秩序をめざしていたかを理解する。 ②ウィーン体制を動揺させた要因を多面的・多角的に考察し表現する。 ③19世紀イギリスの政治変革の特徴について、大陸諸国と比較したうえで理解する。 ④イギリス・フランス・ドイツにおける社会主義思想をそれぞれ比較したうえで理解する。 ⑤1848年革命の展開と影響について、ヨーロッパ内の地域差に着目して多面的・多角的に考察し表現する。
2月	2 列強体制の動揺とヨーロッパの再編成	①クリミア戦争におけるロシア・イギリス・フランスのそれぞれの思惑を理解する。 ②19世紀後半におけるロシア・イギリス・フランスの諸改革の相違点を理解する。 ③ドイツとイタリアの国民国家成立を比較し、共通点と相違点を理解する。 ④ドイツ帝国におけるビスマルクの諸政策の動機を多面的・多角的に考察し表現している。 ⑤北欧諸国の安定性について、周辺諸国と比較したうえで多面的・多角的に考察し表現する。 ⑥19世紀後半にさまざまな国際運動が進展した背景を理解する。
	3 アメリカ合衆国の発展	①領土拡大がアメリカ社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ②南北戦争において北部が勝利した要因を理解する。 ③アメリカ合衆国の歴史において移民が持つ意味を多面的・多角的に考察し表現する。
	4 19世紀欧米文化の展開と市民文化の繁栄	①19世紀欧米文化における担い手や展開された場(空間)の推移を理解する。 ②国民文化と国民国家形成との関係を多面的・多角的に考察し表現する。 ③近代諸科学の発展の要因とその成果が広まった背景を理解する。 ④大都市文化が都市の景観に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。
3月	1 西アジア地域の変容	①オスマン帝国の動揺の要因を多面的・多角的に考察し表現する。 ②オスマン帝国の列強への経済的な従属化の経緯を理解する。 ③オスマン帝国の改革の成果と課題を理解する。 ④ロシアとイギリスの競合関係が西アジアに与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。
	2 南アジア・東南アジアの植民地化	①ヨーロッパ各国の東インド会社が南アジアでおこなった活動の状況を理解する。 ②イギリス東インド会社の機能の変化を多面的・多角的に考察し表現する。 ③東インド会社の統治と比較したうえで、イギリスによるイン



	<p>ドの直接統治の特徴を理解する。</p> <p>④東南アジアの植民地化の経緯を理解する。</p> <p>⑤タイが植民地化されなかった要因を多面的・多角的に考察し表現する。</p>
3 東アジアの激動	<p>①清朝の危機の要因を多面的・多角的に考察し表現する。</p> <p>②中国の開港の背景および開港の進展の経緯を理解する。</p> <p>③清朝による国内秩序の再建の試みについて、その成果と課題を理解する。</p> <p>④東アジア各地の開港および貿易の拡大がもたらした影響を理解する。</p> <p>⑤欧米諸国の進出と日本の台頭が東アジア諸国間の関係に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。</p>